

図書館報 YPU Library 第 28 号

発行: 令和 2 年 4 月 1 日

◆山口県立大学図書館

電話: 083-928-0522

E-mail: lib@sakura3.yamaguchi-pu.ac.jp

目次

- 1. 図書館長からのメッセージ..... 1
- 2. YPU LEC について..... 2
- 3. 図書館利用案内 3
- 4. 桜園寺内文庫の紹介..... 4
- 5. 図書館開館スケジュール..... 4
- 編集後記..... 4



1. 図書館長からのメッセージ

図書館は知の宝庫 —図書館を使い倒しましょう—

図書館長 安光裕子

現在、司書や司書教諭の養成に携わるとともに、地域の図書館の利用促進や読書活動の推進に関わっています。さらに本学の図書館長として、図書館の利用促進や図書館サービスの質的向上などに取り組んでいます。

本学には、南キャンパスの本館と北キャンパスの6号館図書室があります。多くの授業が北キャンパスで行われているにも関わらず、本館が南キャンパスにあることや狭隘であることなどが入館者数や貸出数の減少の要因となっています。それを解消すべく、来年には北キャンパスの新図書館に移転する予定です。

今年度は図書館の移転準備等に伴い、大変ご不便をおかけしますが、一定期間休館します。開館時には、例年以上に図書館サービスの質的向上、なかでも学習研究支援に力を入れたいと思います。「図書館利用者アンケート」(昨年12月実施)によると、111名の回答者(学生のみ)のうち、レファレンス調査や文献複写等依頼の利用者はわずか2名。リクエスト制度の利用者は7名、16名はその存在すら知らないと回答しています。学習研究に役立つ資料を収集することや図書館で提供しているサービスを周知徹底することが急務だと考えています。

図書館は知の宝庫、お宝が詰まっています。図書館を使い倒しましょう。

最後に、イラストは、宇佐川瞳さん(3月末退職)の作品です。キャンパスでイラストそっくりの人物に遭遇したら、気軽に声をかけてください。



2.YPU LEC について



☆学生協働 YPU LEC

2019年に山口県立大学図書館を盛り上げるために発足した図書館の学生協働(学生同士あるいは教職員が同じ目的のために協力し、ともに活動を行うこと)、通称 YPU LEC です。

図書館をより使いやすく、より活用できるように様々な活動に取り組んでいます。

YPU LEC の 2019 年度活動記録

2019年5月 「YPU LEC」の活動スタート

7月 「書架のサイン計画」実施

8月 「YPU LEC オリジナルクリアファイル」作成

9月 学生協働シンポジウム(島根)へ参加・発表

11月 「おすすめ本コンテスト」開催

2020年1月 「おすすめ本コンテスト」結果発表

「書架の見出し」作成

「広報誌 しみちゃんニュース」発行

2019年5月に発足した「YPU LEC」を担当し、この1年間、図書館を盛り上げるため、メンバーと協力しながら、様々な企画に取り組みました。企画をきっかけに、多くの学生さんに図書館へ足を運んでいただくと幸いです。(宇佐川 瞳)

『YPU LEC の活動を通して』

YPU LEC として活動する以前は、「学生協働」という取り組みについて、全く知りませんでした。これからのように活動していくのか、どのような取り組みなのか、少し不安な気持ちでした。しかし、ミーティングや、最初の企画である書架サイン企画を進めるうちに、自分が図書館の運営に携われているという実感が生まれ、やりがいを持って活動に臨めました。

2019年度は「おすすめ本コンテスト」というイベント企画を、立ち上げから担当させていただくなど、精力的に活動に打ち込みました。この企画では、様々な苦労もありましたが、企画メンバーの働きや職員の方のサポートもあり、コンテストには16名の方からご応募いただき、投票によってグランプリを決定しました。

YPU LEC では、現在継続中の企画もあり、2020年度も活動を続けます。

これからも、学内のみなさんにとってより良い図書館づくりを目指して、活動していきます。

(文化創造学科 4年 横山 匠)



写真1：おすすめ本コンテスト受賞者と



写真2：書架サイン作り

3.図書館利用案内

南キャンパスには、図書館本館及び旧講堂書庫、北キャンパスには、6号館図書室があります。図書館全体で約 18 万冊の図書を所蔵しています。館内では、図書、一般雑誌、学術雑誌等を自由に閲覧できます。

また、書庫にある資料も「書庫内資料利用票」に必要事項を記入してカウンターへ提出すれば、同様に閲覧や貸出ができます。

【開館時間】

	開館時間 [平日]	特別利用 [平日夜間、土・日]
図書館本館(南キャンパス)	9時～19時	19時～21時 (平日夜間)
		9時～17時 (土日)
6号館図書室(北キャンパス)	9時～17時	17時～21時 (平日夜間)
		9時～17時 (土日)

※休業期間中は、開館時間が異なります。詳しくは図書館ホームページをご覧ください (<https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/li/>)。また、特別利用の希望者は、あらかじめカウンターで利用登録(年度ごとに申請)が必要です。

【資料・情報の探し方】

図書館に所蔵している資料は蔵書検索用のOPAC(Online Public Access Catalogue)で探すことができます。検索結果から電子ジャーナルにリンクしている雑誌もあります。

図書館本館及び6号館図書室には、情報検索用パソコンを設置しています。電子書籍の閲覧、新聞記事の検索、論文検索、雑誌記事データベースの検索などにご利用ください。



【レファレンスサービス】

- ・所蔵調査……………学生のみなさんの、レポートや卒業論文に必要な資料の所蔵調査を行います。
- ・学外文献複写依頼……他機関の所蔵している文献を当館から複写の依頼をし、文献を取り寄せることができます。到着までに1週間から1ヶ月位かかりますので、余裕をみて申し込んでください。経費は利用者負担です。
- ・相互貸借……………他機関の所蔵している図書を、図書館を通して借用し、利用することができます。

【購入希望図書のリクエスト】

授業や卒業論文等を作成するにあたって、購入を希望する専門図書があれば、「リクエストカード」に必要事項を記入して、リクエストボックスに投函してください。リクエストボックスは図書館本館及び6号館図書室に設置しています。

図書館の利用についてわからないことがあれば、お気軽にカウンターでお尋ねください。

4. 桜園寺内文庫の紹介

桜園寺内文庫は、寺内正毅によって構想され、正毅の死後、1922年2月5日、息子^{ひさいち}寿一が正毅の生誕の日にあわせて開庫した私設文庫（図書館）です。

当初は、正毅の郷里である宮野で、郷土の人びとの教育に資する役割を担っていましたが、1946年に山口県立女子専門学校、山口女子短期大学、山口女子大学の附属図書館、そして現在では、これらの後進に当たる山口県立大学の図書館内にあります。

主な収蔵品としては、古代朝鮮史上における最重要史料ともいえる広開土王碑拓本（2種）をはじめ、高麗版大蔵経、あるいは禅林僧宝伝、六韜など日本・朝鮮・中国の古文書・古版本・古写本などがあります。

令和元年度は、寺内正毅（1852～1919）の没後100年にあたり、図書館では、『寺内正毅没後100年記念企画展示』及び山口県立大学ML連携展示『日本近代国家のはじまり』を開催しました。

（展示期間：令和元年11月5日～令和2年1月30日）



写真3:『寺内正毅没後100年記念企画展示』

5. 図書館開館スケジュール

2020	4 April							2020	5 May							2020	6 June						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
		1	2	3	4	5					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14			
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21			
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28			
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30								

休館日 (4/30, 5/29, 6/30月末休館日)
 特別利用 (9:00～17:00)

編集後記

今回は春らしく背景を桜色にしてみました。

春といえば桜、桜といえば桜園寺内文庫。ということで少し桜園寺内文庫についての紹介をいれています。

そして、これから移転に向けて図書館は準備が始まります。新キャンパスがどんな風になるのか、今後も図書館から目が離せません！（編集 S）



図書館 YPU Library 第28号
令和2年4月1日発行